

平成33年度愛知教育大学入学者選抜の見直しに係る予告について

「平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（通知）」（平成29年7月13日付け29文科高第355号文部科学省高等教育局長通知）を踏まえ、本学の平成33年度入学者選抜における大学入学共通テスト利用の骨子は、次のとおりとします。なお、今後平成30年度末までに、より詳細な入学者選抜の見直しに係る実施内容を公表する予定です。

1. 入試区分の呼称変更について

入試区分については、多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から「一般入試」を「一般選抜」、「特別入試」を「特別選抜」、そのうち「推薦入試」を「学校推薦型選抜」、「AO入試」を「総合型選抜」、「帰国子女入試」を「帰国子女選抜」、「外国人留学生入試」を「外国人留学生選抜」に変更します。

2. 大学入学共通テストについて

（1）大学入学共通テストの利用

本学への入学希望者を対象に、高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定し、大学教育を受けるために必要な能力について把握することを目的として、大学入学共通テスト（以下、「新テスト」といいます。）の枠組みにおける5教科7科目の成績を利用した入学者選抜を行います。その実施教科・科目は、現行の教科・科目とします。

（2）英語の認定試験の利用について

英語科目については、新テストの枠組みにおける5教科7科目の位置付けとして、独立行政法人大学入試センターが認定した試験（以下「認定試験」という。）を課すとともに、平成36年度入学者選抜（平成35年度実施）までは、大学入試センターの新テストにおいて実施される英語試験を併せて課します。なお、その認定試験の活用方法は、得点換算して新テストの英語試験の得点に加点します。

（3）新テストの記述式問題（国語・数学）について

新テストの5教科7科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を課すこととします。国語の記述式の段階別成績表示については、その結果を点数化しマークシート式の得点に加点して活用することを基本とします。数学の記述式の段階別成績表示については、正誤のみの判定であること、及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来のマークシート式と同様の取扱いとします。